

独極右政党 A f D の躍進（557号）

2024年 3月 石館

ドイツでは極右政党 A f D（ドイツのための選択肢）の政党支持率が2位となり、市民や経済界に不安が募っている。2024年に入って毎週末、数十万人規模の反極右デモが繰り返されている。極右政党 A f Dが今年の秋の地方選挙で圧勝する可能性について市民の不安が強まっている表れた。



ドイツのための選択肢 - Wikipedia

デモは旧西ドイツ地域だけでなく、ドレスデン、マグデブルグ、エアフルトなど旧東ドイツの街でも行われた。連邦内務省の1月22日の発表によると、この2日間にデモに参加した市民の数は91万人に上る。

最も規模の大きかったのは、1月21日にベルリンのブランデンブルグ門周辺で開かれた抗議集会で、警察発表によると10万人が参加。主催者は35万人が集まったと述べている。反極右デモは2月4日の日曜日にもブレーメンやボンなどでおこなわれた。この日警察に事前届け出があったデモの件数は、全国で100件に上った。



アングル：極右台頭に頭悩ますドイツ主要政党、最善の対抗策は ...

極右に抗議するデモ

特定の政党・政治勢力に抗議する目的で、延べ100万人を優に超える市民がデモを行った例は、これまで一度もない。ドイツ建国以来、最大規模の抗議行動が行われた。

その理由は A f D 議員たちが、ある秘密会議に出席したことが明らかになったことだ。スクープ記事によると、極右勢力の関係者らが昨年10月、A f D や排

外思想を持つ起業家たちを会合に招いた。場所は、旧東ドイツ・ポツダムのホテル。主催者は、デュッセルドルフの元歯科医メーリッヒ氏。同氏は1970年代に“国家に忠実な青年の同盟”という極右組織の指導者を務めたことがあるネオナチの信奉者だ。

この会議でオーストリアの極右団体に属するゼルナー氏が講演を行った。ゼルナー氏は、亡命申請者（難民）など数百万人のドイツ社会に適応しようとしないう外国人をやり玉に挙げた。

ドイツに帰化して国籍を取得したものの、この国の価値観や生活習慣を受け入れない元外国人を追放すべきだと主張した。これらの外国人の行き先として“ある北アフリカの国”を提案した。正に外国人追放計画である。

ドイツのシュルツ首相は1月、閣僚を集めて2時間休みなしの会議を開いた。テーマは、全国的な世論調査で第2位の支持率をA f Dに対抗する最善の戦略は何かである。



ドイツ2州議会選 排外右派躍進 二大政党離れ止まらず：東京新聞 ...

A f Dの好調は、ドイツの主要政党すべてにとって急を要する懸念となっている。6月の市町村議会や欧州議会の選挙、9月の東部3州議会選挙で躍進する可能性があるからだ。

11年前に設立された極右政党A f Dは、かつては泡沫的な運動と軽視されていたが、複数の世論調査で、主要政党であるキリスト教民主・社会同盟に次ぐ20%の支持率を得ている。ドイツの東部ザクセン州などでは首位になっている。

シュルツ政権の考え方の変化を裏付けるように、首相の呼びかけで集まった閣僚らは、ぎくしゃくしている3党連立政権内部の公然たる対立がA f Dの台頭に一役買っていると認めたということを政府関係者が明らかにした。しかしこれまでのところ最善の戦略についてコンセンサスは得られていない。

シュルツ首相は1月31日、ナチスの過去に言及しつつ、共に過激主義と戦い、AfDの実態を直視するよう国民に呼びかけた。“沈黙を守るものも共犯になる”とシュルツ首相は述べた。

AfDは、国家の支援するキャンペーンの被害者であると自称している。ブラン



ブランデンブルク州議会 - Wikipedia

デンブルグ州議会でAfDを率いるベルント氏は記者団に対し“この国で今起きていることは巨大なスキャンダルだ。政治的に何の成果も挙げられない政府が、選挙でのAfDの勝利を恐れるあまり、自暴自棄になって最も恥ずべき手段に訴えつつある”と語った。

独日刊紙“フランクフルター・アルゲマイネ”でシュタインマイヤー大統領の“デモに参加した市民は、民主主義の敵から社会と憲法を守るために戦っている。民主勢力は地域や世代を超えて結集し、この国を守らなくてはならない”



フランク=ヴァルター・シュタインマイヤー - W 米!

シュタインマイヤー大統領と故安倍首相

という言葉を引用。またシュルツ首相は“ドイツの住民の4人の1人が、外国人か帰化した外国人だ。我々は彼らが必要としており、この国は彼らと連帯する”と述べた。

経済界からも懸念が高まっている。ドイツ銀行ゼービング CEO は“私は人種差別や外国人への憎悪を拒絶する。外国の投資家は、政治が安定しているからドイツに投資するが最近では長期的にドイツを信用できるのかと質問される。AfDが提案するドイツのEU離脱は、独経済に莫大な損害をもたらす”と警告。

今年9月に州議会選挙が行われる。ザクセン州、チューリンゲン州、ブランデンブルグ州ではAfDの支持率が30%超でトップ。初のAfD州首相が誕生する可能性がある。だがAfDのザクセン州とチューリンゲン州の両支部は、内務省の憲法擁護庁から極右団体と判定されており、同党の勝利は政局を混乱させる可能性もある。

極右政党の存在感が高まっている	
2022/9	スウェーデン議会選、極右政党が第2党に
22/10	イタリア、右派連立政権発足
23/6	フィンランド、極右「フィン人党」が参画する連立政権が発足
23/11	オランダ下院選、極右「自由党」が第1党に
23/12	ドイツ、東部ザクセン州ピルナで極右「AfD」が市長選勝利
24/6	欧州議会選、極右の議席が増加する可能性

極右政党の存在感が高まっているのはヨーロッパの国々全体の傾向であり。ヨーロッパ第一の経済大国であるドイツの右傾化は他の国の右傾化に比べより影響度が大きい。

ナチス時代に他の多くのヨーロッパ諸国に迷惑をかけたとの贖罪の意識が戦後一貫としてドイツの行動規範となっていた。

しかし最近では押し寄せる難民に対する不満の高まりを背景に、外国人排斥を党是とする極右政党に支持が集まりやすくなっている。今年6月の欧州議会選挙、来年秋の連邦議会選挙でAfDの躍進が予想される。